

尾北民商共済会第37回定期総会！

尾北民商共済会

2022年
7月18日号
TEL 0587-54-0524
FAX 0587-54-1390

7月10日（日）に尾北民商事務所の3階で、尾北民商共済会第37回定期総会が開かれました。

野村共済理事による開会の後、前田共済理事長が「昨年も死亡による退会がありました。中には体調不良による受診から、非常に短い期間で命を落とされてしまった人もいます。命と健康を守る民商共済会として、健康診断や一点検診の参加者を増やし、またいざという時に助けられない人を残さないように共済会の加入を進めていきます」とあいさつしました。



また、千田民商会長はあいさつの中で「現政権が防衛予算を増額すれば、財源は消費税増税と社会保障削減しかありえない。そのような動きを許さず私



たちの権利を守る運動を発展させていきましょう」と呼びかけました。

この日は定数25人に対して代議員2

5人、評議員2人の計27人が参加し、総会方針案、決算、予算、新役員が承認されました。

昨年度の共済金は5,881,000円で、過去数年を大きく上回りました（前3,330,000、前々3,521,000）。とくに増えたのが死亡弔慰金と、入院見舞金です。

コロナ禍とそれに伴う売上の逸失、資材の高騰などが、業者の健康破壊にも悪影響を及ぼしています。今こそ私たちの共済活動が求められている時です。

まだ民商共済会に加入していないという方はぜひ入会をご検討ください。

健康講座は、がんとがん検診について！

第2部は11時から1時間、健康講座を行いました。千秋病院から長谷川誠医師を講師に招いて、がんとがん検診について話していただきました。

主要死因として統計開始から増え続け、がんは今や圧倒的な死因1位となっています。内訳を見ると男性1位が肺がん、女性1位は乳がん、2位はどちらも大腸がんです。

どれだけ早期に発見できたかのステージ（進行度）

種類	検査	対象者	推奨間隔
胃がん検診	胃部X線検査	40歳以上	年1回
	内視鏡検査	50歳以上	2年に1回
子宮頸がん検診	細胞診	20歳以上	2年に1回
肺がん検診	胸部X線検査	40歳以上	年1回
	細胞診	50歳以上 喫煙者	年1回
乳がん検診	乳房X線検査	40歳以上	2年に1回
大腸がん検診	便潜血検査	40歳以上	年1回

による生存率の大きな差や、実際に大腸がんが発見されるのは検診を受けた人の0.2%ぐらいなど、大変興味深い講義をしていただきました。



複数の人から個人の事情も交えた質問がされ、民商共済会らしい健康講座が行われました。

左表の通り国が推奨するがん検診は、胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん検診です。

これらは罹る人が多く、発見できる検診法があり、症状のない人が安全に検査でき、治療法が確立されているがんです。多くの方がこういった検診を定期的に受けることで、がんのステージ進行者やがんによる死者を減らしていけます。

民商共済会では毎年、大腸がんの一点検診と、大腸がん検診を含む集団健康診断を行っています。早期発見・早期治療で健康寿命を延ばしましょう。